

愛知県助産師会福祉災害対策補助金事業



Better books for Young people

メルヘンハウス 三輪丈太郎さんによる

「絵本の魅力～絵本と共に育つとは？～」

絵本の魅力について、富田図書館の読み聞かせボランティアグループのノantanくらぶと交流の深い、メルヘンハウスの二代目三輪丈太郎さんにおはなししていただきます。

絵本を普段から読む人も読まない人も、皆さんぜひご参加ください。

場所：富田北プール体育館

日時：9月30日（水）午後1時～2時30分

講師：三輪丈太郎氏（メルヘンハウス）

定員：30名（先着順）

**申込：8月22日（土） 午前9時30分～
富田図書館窓口・電話にて受付致します。**

※ 当日はマスクを着用してください。

※ 発熱などで体調不良の方は参加をご遠慮ください。

※ 新型コロナウイルスの感染状況により、開催を中止させて頂く場合があります。



申込・お問い合わせ

名古屋市富田図書館

【指定管理者 ホームックス(株)名古屋支店】

〒454-0976 中川区服部三丁目601番地

電話 052-432-5313

FAX 052-432-5314

主催：読み聞かせグループ ノantanくらぶ

共催：名古屋市富田図書館、（公財）名古屋市教育スポーツ協会富田北プール



Better books for Young people

メルヘンハウスとは？

1973 年、日本で初めての「子どもの本専門店」として名古屋にオープン。創始者である三輪哲さんがメルヘンハウスの基本理念を「子どもたちに良い本を！」と掲げ、開業の当時より、雑誌や漫画、テレビ番組の絵本や名作のダイジェストなどは置かず、選び抜かれた児童書のみを扱う。

三輪丈太郎さんプロフィール

1975 年名古屋生まれ。絵本に囲まれて幼少期を過ごす。その後、自由気ままにミュージシャンや様々な職歴を経て、2014 年メルヘンハウスに 2 代目の予定で入社。

子どもたちに絵本を手渡すことは勿論のこと、絵本に関するイベントの企画運営、講演会、ワークショップなどの活動を行う。

2018 年 3 月、メルヘンハウスは 45 年の歴史に幕を閉じる。

しかし、メルヘンハウスの基本理念である、「子どもたちに本を！」という灯火は消えることなく、現在はネクストステージとして、講演会などの活動を行いながら店舗再開への道を歩んでいる。

実生活では父親でもあり、毎晩何冊もの絵本を読む日々を送っている。



ノantanくらぶプロフィール

1988 年 4 月私設「みどり子ども図書館」にて、自身の子どもに読み聞かせをしていた母が集まり、もっとたくさん子ども達に絵本や紙芝居の楽しさを知ってもらおうと、「ノantanくらぶ」を発足させた。

2001 年 2 月、みどり子ども図書館の閉館に伴い、名古屋市富田図書館へ活動拠点を移し、毎月第 4 土曜日午前 10 時 30 分～11 時おはなし会を行っている。また毎年夏休みに廃材を使ったこうさく会も開催している。